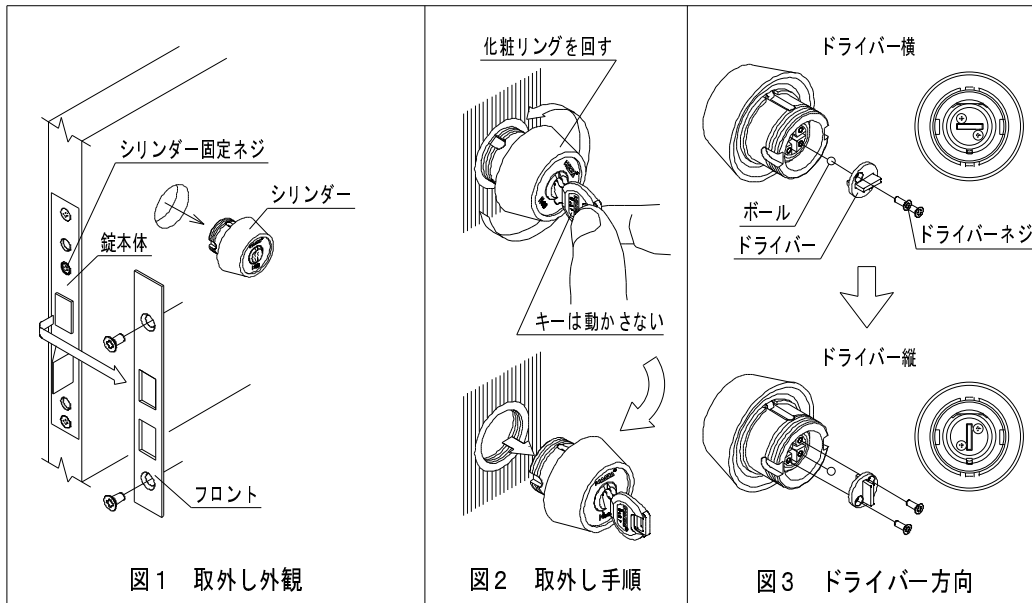


6138・4238・4038リプレースメントシリンダー取付説明書

**KABA シリンダーをお買い上げいただき有り難うございます。
シリンダーを取り付ける前に、本説明書を必ずお読み下さい。**



・適用錠前

BH, LD, AH (取付け仕様：錠本体にシリンダーをねじ込んで固定)

※作業前に扉厚を確認し、購入されたシリンダーが扉厚(DT)に対応しているかご確認下さい。

- DT 30 (DT26~35mm)
- DT 40 (DT36~45mm)
- DT 50 (DT46~55mm)
- DT 60 (DT56~65mm)
- DT 70 (DT66~75mm)

・交換作業手順

注意！ 交換作業はドアを必ず開扉状態で固定して行ってください。

作業途中で閉扉するとドアが開かなくなる恐れがあります。

- 1) フロントの2本のネジを外し、錠本体のシリンダー固定ネジを緩め、既存シリンダーにキーを差し込んだ状態で保持しつつ化粧リングを左回転で回して外します。
- 2) 扉厚に合わせ、同梱している“すきま調整リング”をシリンダーに組み込みます。(リングに付属している説明書をご参照下さい。)
- 3) 取外しと逆の要領でシリンダーを取付けます。
※ 止まる位置まで右に回し、『KABA』マークが上になる位置まで戻しシリンダー固定ネジを締め込み、固定します。
- 4) フロントを取付ける前に施錠・開錠操作後、キーが抜ける事を確認します。

施開錠位置でキーが抜けない場合、図3の様にドライバー方向を横から縦に変更する必要があります。

注意！ 必ずキーをシリンダーから抜いた状態で作業を行って下さい。

キーを差し込んだまま作業しますとシリンダーが分解し、使用出来なくなる恐れがあります。

(取り外した際、ドライバー裏側に組み込まれているボールの紛失にご注意下さい。)

再度ドライバーを取付ける際には、同梱しているドライバーネジを使用して下さい。

- 5) フロントを取り付けて完了です。